

## 分科会開催報告書

報告日 令和8年5月28日	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第207回浮雲俳句会
開催日時 令和8年5月24日(日)午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 10名	

### 実施内容

第207回例会は、兼題「若葉」の1句、当季雑詠3句、合計4句。

句会は、和女会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評、続いて特選に選ばれた作者のコメント。

月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見を交換。

「第207回 合評・ランクアップ添削の一例」について学習。

出席者全会員により、特選句10句を選出。

### 特選句

ひら仮名の詩を書く水面みずすまし	十 九
伽羅路の日ごとに味の深きかな	二 点
白シャツや笑ひこぼるる下校道	重 九
色変へて木ごと若葉の命萌ゆ	十 九
薫風を中東にこそ届けたし	あきえ
姫女苑門扉であったものの錆	繁 茂
人はみな一日老いてこどもの日	繁 茂
中三の学力テスト初夏の窓	あきえ
鯉幟列なす口の太さかな	あきえ
文庫本開く老人バスすずし	栄 子

### 次回の予定

令和8年6月28日(日) 午前10時～12時

第208回句会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

投句は4句。兼題は「梅雨」の1句、他に当季雑詠3句。

披講 あきえ会員